



The Service Club for the YMCA
THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 3-10-7, Chuo Kofu 400-0032 Japan
 Tel 055-235-8543

- 国際会長主題：「輝かそう、あなたの光を」Ulrik Lauridsen(デンマーク)
 アジア会長主題：「新しい時代とともに、エレガントに変化を」Chen Ming Chen(台湾)
 東日本区理事主題：「未来に向けて今すぐ行動しよう」佐藤重良（甲府21クラブ）
 あずさ部長主題：「ワイズへの参加と交流を楽しもう」後藤明久（富士五湖クラブ）
 甲府クラブ会長主題：「楽しいワイズ活動を全員参加で!」田中克男

甲府ワイズメンズクラブ

2023 2月会報

● 今月の強調目標
 TOF/FF/HTW

■ 今月のことば ■

「汝与えよ、さらば与えられん」

新約聖書ルカによる福音書 6-38

丹後佳代 選

今月の例会案内

甲府クラブ 2月例会

あずさ部 第2回「厄除け評議会」

日時：2023年2月11日（土）11:00～14:30

会場：ホテル談露館

ホストクラブ：甲府クラブ

開会式		司会	渡辺 徳之
・開会点鐘	あずさ部部長		後藤 明久
・ワイズソング・ワイズの信条			
・聖書朗読とお祈り	甲府クラブ	田草川すみ江	
・歓迎の挨拶	甲府クラブ会長	田中 克男	
評議会		司会	後藤 昭子
・出席確認	あずさ部書記		後藤 昭子
・評議会成立宣言	あずさ部部長		後藤 明久
・部長挨拶	あずさ部部長		後藤 明久
・東日本区理事挨拶	理事		佐藤 重良
○議案審議	議長		後藤 明久
第一号議案：2023-2024年度役員承認の件	次期部長		森本 俊子
第二号議案：2024-2025年度部長推薦の件	部長		後藤 明久
第二号議案：2022-2023年度CS助成金配分承認の件	地域奉仕		板村 哲也
○部長報告	部長		後藤 明久
○2022-2023年度会計中間報告	部会計		原 淑子
○事業主査活動報告			各事業主査
○クラブ会長活動報告			各クラブ会長

卓話「チャンティといづみのいのちの響きにのせて」
 内藤いづみ氏 チャンティ氏

懇親会		司会	標 克明
・食前感謝の祈り			大澤 祥子
・乾杯	あずさ部次期部長		森本 俊子
・挨拶	山梨YMCA理事長		野々垣 健五
	エクステンション委員長		菰瀨 光彦
・参加クラブ紹介			
・クラブなどのアピール			
・YMCAのうた			
・感謝の言葉	甲府クラブ		石川 和弘
・閉会			

「汝与えよ、さらば与えられん」

丹後 佳代

この言葉は私の座右の銘ともいえる言葉です。もとは「新約聖書ルカによる福音書6-38」からきています。私がこの言葉を初めて知ったのは小学校6年の時、近所の教会に3年ほど通っていた時のことでした。はじめ意味が分からなかったのですが、隣に座っていた女性が教えてくれました。それから忘れていました。しかし、高校生で初めてボランティア活動に参加する事前準備の時、お話をしてくれた方がこの言葉を教えてくれました。小学生の時の記憶とつながり、私の心に残りました。

私はもともとおせっかいなものもありますが、それからはなるべく人が困っているときには助けるよう、心がけてきました。また、私が入会から助けてもらった時には、「感謝」の気持ちを忘れないようにしています。

日本語では「情けは人の為ならず」と同じ意味です。しかし、日本語のこの言葉の意味を誤解している人は多いようです。「情けは人のためにならないから情けをかけてはダメ」という意味でとらえているようです。私はそれでは悲しいので、私が入会若く方にはなるべくこの言葉の本当の意味をしっかりと伝えるようにしています。

微力ではあると思っています。しかし、正しい意味でとらえることができ、行動してくれる人が増えることで、「より良い社会」になることを願っています。

1月のデータ

会員数	28名 (内広義会員1名)	ニコニコ：36,366円
例会出席	メン16名	(ウクライナ支援基金として)
	ゲスト5名	山梨YMCAに贈呈)
	出席率 57 %	

他3クラブ出席者 甲府21：19名、富士五湖：7名、甲府やまなみ：6名

甲府、甲府21、富士五湖、甲府やまなみ、4クラブ合同

1 月 例 会 報 告

標 克明

1月10日（火）ホテル談露館にて新年合同例会が開催されました。例年の新年合同例会は、甲府クラブと甲府21クラブの2クラブ合同で行っていましたが、新たに甲府やまなみクラブが発足したことから、県内にある4クラブで新年例会を開こうとトントン拍子に話が進み甲府クラブが当番クラブで、4クラブ新年合同例会ということになりました。

第1部セレモニーは渡辺さんが司会を担当し、甲府クラブ田中会長の開会点鐘で始まりました。会長挨拶は、ブリテンに書かれている卯の字の話ではなく、動物の兎とカメの話から、本来の目的を見失わないように生活して行きましようと話があり、「IYC参加報告」山梨大学生命環境部の下田万葉さんと2部バイオリンコンサートのヴァイオリニスト飯田華代子さん、ピアニスト輿水敦子さんの紹介がありました。

鈴木健司さんの「今月のことば」のあと東日本区佐藤重良理事、あずさ部後藤明久部長の挨拶がありました。

卓話では、山梨大学生命環境部に在籍している下田万葉さんの「IYC参加報告」として、タイのチェンマイで行われたワイズメンインターナショナル主催の国際青年会議に参加したことについて話をしてもらいました。今回の参加者は世界から約80名の参加者が多く多くのことを学んできたと発表がありました。



そしてphotoこのIYCから学んだことのひとつは「ワイズメンズクラブやYMCAは世界中でつながっている」といことと、ユースが活躍する機会が多くあり、世代を超えて関わり続けられる。これから学Yをつくって多くのユースが活躍出来るようにしたいと、時間が限られているなか希望ある話をしてもらいました。

第2部懇親会では司会が神山さんにかわり、開会の挨拶は富士五湖クラブの望月会長、甲府やまなみクラブの藤原会長の乾杯でワイズディナーになり、新年例会の雰囲気の中、新入会員の紹介は甲府やまなみクラブの会員ひとり一人の自己紹介があつて、懇親を深めました。またヴァイオリンコンサートではピアノと息の合った演奏で、「愛の挨拶」などみんなが知っている曲を多く演奏していただき、各テーブルを回っての演奏も楽しくすばらしいコンサートでした。

YMCAの歌を歌って甲府21クラブ副会長の閉会点鐘で終了となりました。



1月役員会報告

日時：2023年1月31日（火）18：30～20：00
 場所：山梨Y M C A グローバルコミュニティセンター内
 出席者：田中克、渡辺、廣瀬、田草川、ピーター・M、標、石川和

○報告事項

・1月6（金）10：00～
 YMCA学童のイベント「昔のお正月遊びを体験しよう」参加者：渡辺、石川和、廣瀬
 ・1月8（日）「第12回お正月を遊ぼう」北口よっちゃばれ広場

参加者：渡辺、田中、標、標メネット、ピーター、丹後、丹後コメント、廣瀬、杉田、中田（渡辺、杉田2名は他のグループで参加）、今回は山梨YMCAにも参加協力をお願いする。

・1月10日（火）新年合同例会 担当：役員会 談露館 甲府、甲府21、富士五湖、甲府やまなみの4クラブ合同の新年例会

全参加者54名、出席者：甲府クラブメン16名、ゲスト5名、第1部例会 卓話 IYC参加報告 第2部懇親祝会、バイオリンコンサート。

PCを使用するときは事前にPC機種、接続の確認を忘れずに。ニコニコBOX 36,366円、ウクライナ支援基金として山梨YMCAに贈呈

○協議事項

・2月11日（土）あずさ部第2回評議会についてプログラム案に基づき必要事項等を確認した。

・3月例会 担当：会員増強委員会

メインプログラムは会員の一言

・次年度甲府クラブ役員の人選早急に対応する。
 ・古切手回収 ピーターが評議会の当日回収、会員に案内のメールを送る。

○その他

①第3回東西日本区交流会 2023/2/4～2/5 申込締切 2023/1/20まで 参加者ナシ。

②次期の次期理事（2025-26年度の理事）と2023-25年度の行政監事の候補者の推薦 2/28締切 候補者なし。

③奈良傳賞受賞候補者推薦 石原祥平、鈴木健司の両会員を推薦する。

・評議会についての確認事項

1. 集合時間は2月11日（土）9：30。
2. タイムスケジュールを修正した。
3. 受付は丹後、田草川、廣瀬の3名が担当。
4. 役員席札：会長まで作成。
5. 名札：作成予定でしたが、その後あずさ部と調整、各自持参に決定。
6. 懇親会配席：予め決めておき領収書に記載（A, B, C・・・）。
7. 甲府クラブハッピーバースデー3月例会で行う。
8. 卓話→講演に修正。
9. 懇親会司会 標。
10. PC、プロジェクター、スクリーン、ピアノ不要。
11. 内藤いづみさんの冊子「老いを楽しみあなたらしく生き抜く」を販売し、売り上げは募金とする。
12. ワイズソングは1番のみ。
13. 内藤いづみさんのプロフィールを司会者渡辺さんに連絡。（ピーター）

タイムスケジュール

登録開始	10：30～10：50
評議会	11：00～12：20
休憩	12：20～12：30
講演	12：30～13：30
写真撮影	13：30～13：45
懇親会	13：45～14：40

廣瀬 静男

山梨YMCAの冬休みの学童プログラムの日中活動「お正月遊びを楽しもう」に参加

2023年1月6日（金）山梨YMCA 10：00～12：00
 参加者：渡辺、石川和、廣瀬。
 子供たちに紙ヒコーキ飛ばし、羽根つき、輪回し、竹馬、ぽっくり竹馬の昔ながらの子供の遊びを教え、一緒に楽しんだ。

24人の子供たちを5グループに分け、一つの遊びを約20分、順番にすべての遊びを体験してもらった。子供たちには昔の遊びは新鮮に感じられ、最初は苦戦していた子もいたが、一生懸命に挑戦

し、最後には皆できるようになった。

場所は3Fのベテル、テラスと駐車場グラウンドで行った。参加した子供は山梨YMCA学童プログラムの児童24名（プライムタイム、甲府市放課後児童クラブ、インターナショナル学童キッズパラダイス）。最後に全員が集まり、感想などを話し合った。

廣瀬 静男

第12回お正月を遊ぼう

2023年1月8日(日)快晴の中、甲府駅北口よっちゃばれ広場で第12回お正月を遊ぼうが開かれました。甲府クラブは恒例の「紙飛行機飛ばし」のコーナーを担当しました。今年は、甲府21クラブ、甲府やまなみクラブも参加して、「けん玉」や「めんこ」などの昔の遊びコーナーを担当していました。甲府クラブの渡辺さんと杉田さんは「大根鉄砲」や「竹馬」などのコーナーのお手伝いをしていました。

午前中は寒く子供たちの数も少なく、ちょっと寂しかったです。しかし、午後からは暖かくなり、多くの家族連れ来ていました。甲府クラブのコーナーにも多くの子供たちが来て、紙飛行機を飛ばして、楽しんでいました。このコロナ禍で外に出て遊ぶことが少なかったのか、子供たちは大喜びで紙飛行機を飛ばしていました。また、お父さんやお母さんと一緒に作って、競争している家族も多かったです。研究熱心な子供もいて、用意していた見本の折り方以外にお父さんのスマホを見ながらよく飛ぶ紙飛行機を作る姿も見られました。このように昔の遊びに触れる機会も少なくなっているの、とても良い体験だったのかなと思います。

総合受付にお聞きしたところこの日は予想を超えて、500名近い子供たちが来場したそうです。

「紙飛行機飛ばし」のコーナーにも400名近い子供たちが楽しんでもらい、大忙しでした。

甲府クラブの参加者は田中、渡辺、廣瀬、ピーター・M、標、標メネット、杉田、中田、丹後、丹後コメントでした。 丹後佳代



YMCA 山梨 YMCA たより FOR ALL

総主事 中田 純子

2022年度も残り2ヶ月となりました。総主事として歩を進めてきたこの1年、前総主事から引き継いだ、「山梨YMCA FOR ALL」の実現に向けもう一度考えたいと思います。

これまで「地域共生社会」「FOR ALL」「ケアコミュニティ」これらのキーワードをコンセプトに事業展開してきました。高齢者支援、乳幼児保育、児童発達支援、学童保育、外国籍市民支援等、地域と共に生きることを目的に進めてきた事業です。YMCAでは、この事業が互いに存在しながらも、共存共生していける空間を提供することに意味があり、人の生涯に寄り添う為の事業展開することが重要となります。

人の生涯とは「0歳から」ではなく「お母さんのお腹の中から」、「男女の出会いから始まる」と考えると、途切れ目のない人の生涯に寄り添う事になります。

また、寄り添いとはひとりひとりがお互いに自分事として人に接し、自分が誰かに助けられていると感謝し喜び、人に優しくなれる事だと信じます。この当たり前の事があふれている日常こそが山梨YMCAの目指す寄り添いです。

さらに、この寄り添いが誰もが自然にでき「隣人愛」に包まれた地域共生社会の実現を地域に発信していくことが、山梨の「FOR ALL」であると再確認され、2023年度への準備を進めていこうと胸を膨らませます。

これからの行事予定

2月4日(土)5日(日) 東西日本区交流

2月11日(土) あずさ部評議会(ホテル談露館)

2月11日(土) 2月例会(ホテル談露館)

2月28日(火) 役員会 山梨YMCA

3月14日(火) 3月例会(ホテル談露館)

3月28日(火) 役員会 山梨YMCA

ハッピーバースデー(メン)

廣瀬静男(18)

1月

ハッピーバースデー(メネット・パートナー)

金丸美香(13)

田中千里(24)